

# 12月の園だより

2024年11月29日発行

11月は、運動会や保育参加など、たくさんのご協力をありがとうございました！

大好きな保護者の方々が保育園で一緒に過ごして下さり、子ども達はとても嬉しそうでした。日々忙しく過ゆく時の中で、少し立ち止まり、子ども達の成長を改めて感じられるような時間だったのではないのでしょうか…。

12月は、希望制ですが「個人懇談会」を予定しておりますので、担任とともに、お子様の事を、もう少し深めてお話ししていけたらたら…とっております。どうぞよろしくお願い致します。

また、冬に向かっていく中で、実りの秋を感じながら「柚茶作り（5歳児）」「ごんぼ汁作り」「いもほり」「やきいも」「おもちつき」その他に「クリスマスクッキング」など、美味しく楽しい経験もたくさん行なっていきます。そして、「クリスマス」や、幼児クラスの「バス遠足」（今回は高槻のポーネルンドに行きます）もあり、子ども達はとても楽しみにしています！

2024年もあと僅かになりましたが、健康に気を付けながら、12月も子ども達のそして皆さまの笑顔が溢れる楽しい月になりますよう、職員一同努力し、頑張ってお参ります！どうぞよろしくお願い致します。

中宮まぶね保育園 園長 山本真理子

	日	月	火	水	木	金	土
12月の行事予定	1	2	3	4	5	6	7
		体育あそび教室		遠足 (幼児クラス) ふれあい (地域子育て支援)	リトミック教室 (4・5歳)		
	8	9	10	11	12	13	14
		体育あそび教室	英語あそび教室 布団乾燥	太鼓教室	ぴよぴよ (地域子育て支援)	やきいも大会	
	15	16	17	18	19	20	21
		体育あそび教室	英語あそび教室	誕生日会	リトミック教室 (2・3歳)	おもちつき	
	22	23	24	25	26	27	28
	クリスマス会	布団乾燥	太鼓教室 無料法律相談				
29	30	31					
	休園	休園					

☆苦情解決委員会☆

◎苦情解決責任者 山本 真理子  
 ◎苦情解決窓口担当 山本 真理子  
 ◎苦情解決第三者委員  
 畑 健次郎・花岡 尚樹・酒井 咲子  
 ※意見箱は玄関ホールに設置、園に対する苦情やご質問・ご要望等を受け付けております。又、子育てやそれらに関するご相談も随時受け付けております。

《法人の理念》

本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人の尊厳を尊重します

《保育園がめざす子ども像》

- ◆自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆相手を思いやることのできる子ども
- ◆健康で生き生きと遊べる子ども
- ◆豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

社会福祉法人 日本コイノニア福祉会

## 中宮まぶね保育園

〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1

Tel./072-840-2780 fax/072-840-3212

E-mail nakamiya-encyo@koinonia.or.jp

URL <http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/>

### 12月うまれのおともだち



#### 11月9日 運動会



#### 11月14日 おいもほり



#### 11月22日 ごんぼ汁



ごんぼ汁とは、江戸時代に淀川を行き来する三十石船の客に「酒くらわんか〜ごんぼ汁くらわんか〜」と言いながら売っていた、ゴボウ（ごんぼ）と卵の花（おから）を入れることが特徴のすまし汁のことです。

#### 今月の聖書の言葉 12月号

「さあ、ベツレヘムへ行こう」

(ルカによる福音書 2章15節より)

すっかり日が暮れるのが早くなり、夕方のお迎えの時間には暗くなっていることが多くなりました。12月になると、街中にはイルミネーションが明るく輝くようになりますが、今からおよそ2000年前の最初のクリスマスに、赤ちゃんイエス様が生まれたのは、華やかさとは無縁の暗くて小さな家畜小屋の「まぶね（飼葉おけ）」の中でした。またその嬉しいお知らせを最初に聞かされたのは、当時、人々からのけ者にされていた羊飼いたちでした。夜も野原で羊の番をしていた彼らは、町の中には自分たちの居場所がないことをよく知っていました。そんな彼らに、他にもない「あなたがたのために今日、救い主がベツレヘムにお生まれになった」と天使は告げました。「まさか自分たちが選ばれるなんて!」。驚いた彼らは、すぐさま「さあ、ベツレヘムへ行こう」と言って立ち上がりました。その心はすっかり明るく燃えていたのだと思います。クリスマスは、暗闇の中に沈み込んでいる人が、光に照らされ、引き起こされる時です。毎日、うまくいかないことがあると落ち込んでいたとしても、きっと大丈夫。クリスマスにお生まれになったイエス様は、そんなあなたの隣に、私たちの隣に、今も一緒におられます。だから「さあ、一緒にやってみよう」「諦めないで、もう一度やってみよう」。神様からの光を受けて、私たちはカづけられ、励まされながら、この冬の日々を過ごしていきます。

チャブレン・牛田匡